

# 経営計画「Mission 2030」

デンカのビジョンに掲げるミッションの実現に向けて、2030年のゴールに取り組む経営計画が「Mission 2030」です。事業価値創造、人財価値創造、経営価値創造の3つを成長戦略として、経営重要課題（マテリアリティ）▶P15-16▶に基づく目標・KPIを定めて企業価値向上に取り組んでいます。事業価値創造では、デンカの全ての事業を、スペシャリティ・メガトレンド・サステナビリティの3要素をそなえた「3つ星事業」とすることを目指します。

## MISSION

ミッション

**2030年までに、人財・経営価値を高め**

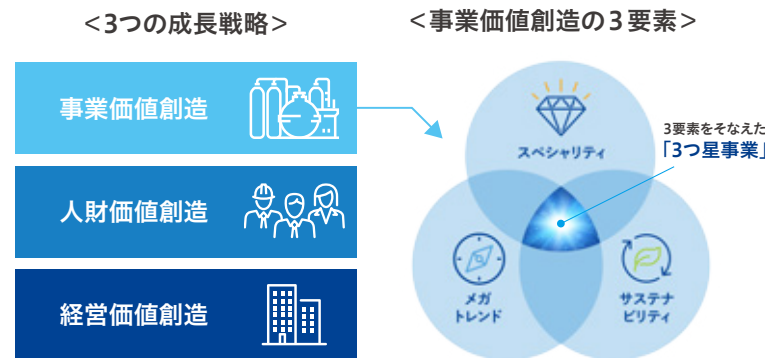
スペシャリティ・

メガトレンド・

サステナビリティの

**3要素をそなえた**

**事業価値創造に集中する。**



## 2023年度の取り組み

経営計画「Mission 2030」の初年度となる2023年度は、半導体需要低迷の長期化、中国経済の減速や世界的なインフレ等の経済環境の変化に加え、クロロプレンゴムの需要減等の理由により、前経営計画「Denka Value-Up」で進めた積極的な戦略投資等のコスト増加に見合った実績をあげることができませんでした。政策保有株式の売却による特別利益はあったものの、能登半島地震の影響やノロウイルスワクチン開発中止に伴う減損損失も重なり厳しい業績を余儀なくされました。

2024年度以降は、先行投資した新しい設備が続いて稼働する予定で、3つの成長戦略を推し進める戦略に変更はありません。経営計画の目標に則した成長軌道に回帰するための3つの施策「ポートフォリオ変革」「投資計画の見直し」「ベストプラクティスプロジェクト」を推し進めることで2025年度には利益水準を再び成長軌道に戻していきます。

### 01

ポートフォリオ変革

▶ P28

### 02

投資計画の見直し

▶ P28

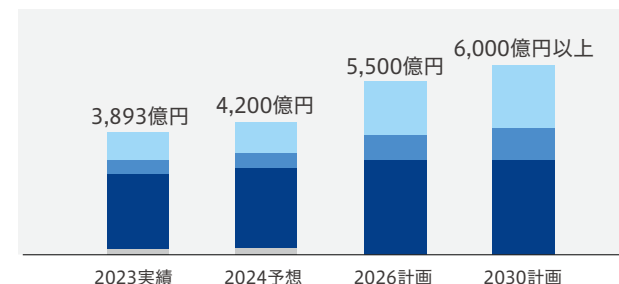
### 03

ベストプラクティスプロジェクト

▶ P28

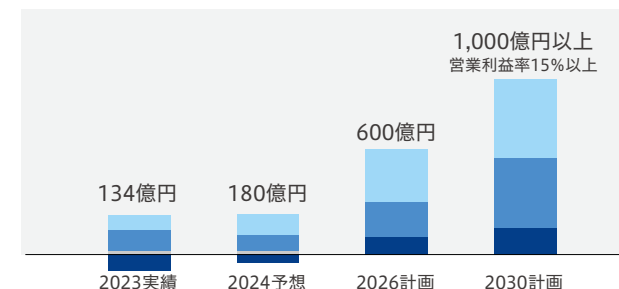
### 売上高

■ ICT & Energy  
■ Healthcare  
■ Sustainable Living  
■ その他



### 営業利益

■ ICT & Energy  
■ Healthcare  
■ Sustainable Living  
■ その他



### 財務指標

	2023年度実績	2024年度予想	2030年度KPI
営業利益率	3.4%	4.3%	15%以上
ROE	4.0%	2.9%	15%以上
ROIC	2.5%	3.0%	10%以上
投資決済額	1,167億円	420億円	2023-30年度8か年5,400億円